



第 2530 地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 相澤 隆
 幹事 佐藤 卓立
 クラブ奉仕委員会 黒澤 信之
 委員長
 会報・雑誌・広報・IT 小委員会委員長 大平 謹一郎

令和 2 年 6 月 1 日(月) 第 27 回 通算第 1561 回例会

・例会日/月曜日 12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町 2-5 福島銀行本店内 9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 27 回例会 点鐘 12:30

◇開会点鐘 相澤 隆会長

◇国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」

4 月誕生祝い

- ・蔣 慧豊 会員 昭和 44 年 4 月 3 日生
- ・梅津一匡 会員 昭和 51 年 4 月 17 日生

5 月誕生祝い

- ・西形健吉 会員 昭和 20 年 5 月 28 日生

6 月誕生祝い

- ・相澤 隆 会員 昭和 30 年 6 月 19 日生



◇野尻榮一 会員 旭日双光章 受章お祝い
 (福島西 RC 慶弔規定 第 1 条 1 項 慶事(イ))



◇クラブ細則改正投票 相澤 隆 会員

4 月理事会にて細則改正案が提案され承認されました。細則第 11 条改正に関り、ご通知申し上げます。投票は 5 月 18 日(月)の通常例会を予定しております。

現行細則	細則変更案
第 4 条 役員の仕事 第 7 節 会議は、すべての役員を監督し、生活社務報告を行う。	第 4 条 役員の仕事 第 7 節 会議は、すべての役員を監督し、 紅盾 報告を行う。
第 5 条 会合 第 2 節 本クラブの例会は原則として月曜日 12 時 30 分に開催するものとする。例会が一般的に認められた祝日を含む国民の祝日に当たる場合、またはその日に一般に認められた祝日を含む国民の祝日が含まれる場合、またはクラブ会員が死亡した場合、または全地域社会にわたって流行病もしくは災害が発生した場合、または地域社会での武力紛争がクラブ会員の生命を脅かす場合、理事会は例会を取り消しとする。例会の開催に関しては、少なくとも 2 週間前までに理事会の承認を得るものとし、事後プロジェクトまたは後発行事を「例会」とみなす。	第 5 条 会合 第 2 節 本クラブの例会は原則として月曜日 12 時 30 分に開催するものとする。例会が一般的に認められた祝日を含む国民の祝日に当たる場合、またはその日に一般に認められた祝日を含む国民の祝日が含まれる場合、またはクラブ会員が死亡した場合、または全地域社会にわたって流行病もしくは災害が発生した場合、または地域社会での武力紛争がクラブ会員の生命を脅かす場合、理事会は例会を取り消しとする。例会の開催に関しては、 少なくとも 1 週間前までに理事会の承認を得るものとし、事後プロジェクトまたは後発行事を「例会」とみなす。細則に規定するあらゆる変更または細則の取り消しは、クラブ会員全員に事前通知を行う。

第 8 条 委員会 第 1 節 クラブの各委員は、クラブの年次目標と長期目標を達成するために、活動を調整する。委員会の設置については、標準ロータリークラブ定款の第 11 条第 7 項に準拠して行われる。必要に応じて、クラブ独自の委員会を任命できる。	第 8 条 委員会 第 1 節 クラブの各委員は、クラブの年次目標と長期目標を達成するために、活動を調整する。委員会の設置については、標準ロータリークラブ定款の第 11 条第 7 項に準拠して行われる。必要に応じて、クラブ独自の委員会を任命できる。
第 9 条 財務 第 5 節 クラブの年次財務報告がクラブ会員に配布される。	第 9 条 財務 第 5 節 クラブの年次財務報告がクラブ会員に配布される。 当年度と前年度の収支変動率も、中間財務報告が、年次大会において発表される。
第 11 条 改正 本細則は、いかなるクラブ例会においても改正できる。クラブ細則の変更には、当該例会の 1/3 以上が出席し、出席者による多数決を行うこと。投票の定数超過した委員が出席していること、全票の 3 分の 2 が変更を支持することが義務づけられる。本細則への変更は、標準ロータリークラブ定款、R1 定款、R1 細則、ロータリー章典と矛盾してはならない。	第 11 条 改正 本細則は、いかなるクラブ例会においても改正できる。クラブ細則の変更には、当該例会の 1/3 以上が出席し、出席者による多数決を行うこと。投票の定数超過した委員が出席していること、全票の 3 分の 2 が変更を支持することが義務づけられる。本細則への変更は、標準ロータリークラブ定款、R1 定款、R1 細則、ロータリー章典と矛盾してはならない。

◇会長あいさつ 相澤 隆 会長

皆さんこんにちは。緊急事態宣言が解除され、ようやく皆さんに直接お会いすることができました。だいぶ遅くなってしまいましたが 4 月、5 月、6 月の誕生祝いの皆さん、改めましておめでとうございます。

また、今年春の叙勲で当クラブから野尻榮一 会員が旭日双光章を受章されました。長年にわたり県農林種苗農業協同組合の代表理事組合長を務められ、「県内に緑を広げる」という使命感を持って取り組んでこられた功績が認められたものであります。クラブ内から受章者が出たというのは大変栄誉なことであります。野尻 会員には健康に留意され、ますますご活躍されますよう期待をいたします。

さて、今回の新型コロナウイルスによる感染症の拡大で、ロータリー活動も大変な影響を受けております。6 月 6 日から 10 日にかけてハワイで開催予定だったロータリー国際大会が中止となったのはじめ、RI2530 地区関係では復興フォーラム、RILA などの重点事業が中止、PETS、地区研修・協議会はオンラインでの実施ということになりました。また、県北第一分区関係でもインターシティミーティング(IM)、親善ゴルフ大会などの各種行事が中止を余儀なくされております。当クラブにおきましても「ロータリーの会合によって会員やご家族、企業に影響が出ないように、また、感染源となることのないように」との判断から、3 月 9 日と 4 月、5 月の例会をやむなく休会とさせていただきます。本当に残念でありました。世界的にはまだまだ多くの感染者、そして死者が出続けております。原発事故の放射能の時もそうでしたが、ウイルスは「相手が見えない」、さらに「いつ終息するのか見通せない」という手探りでの闘いとなります。私たちもこれから感染防止対策に細心の注意を払いながら、「新しい生活様式」を実践していかなければなりません。

私の会長年度も残すところ 1 カ月となりましたが、私たちが暮らすこの地域が元の生活に一步でも近づけるように、ロータリークラブとしてできることを会員の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っております。

さて、本日のプログラムは黒澤 会長エレクトにより「PETS ビデオ講義報告」となっております。最近ではオンライン関係にも習熟され、Zoom 使用の先駆者でもございます。後ほどスピーチをしていただきますので楽しみにいたしまして、あいさつとさせていただきます。

◇幹事報告 佐藤卓立幹事

○例会変更のお知らせ

・福島市内のロータリークラブ例会は福島RCが5/28より再開、他クラブも6月より例会再開となっております。

○その他のお知らせ

・5月ロータリーレートは1ドル107円となりますのでお知らせ致します。

委員会報告

◇出席・スマイリングBOX小委員会 黒澤信之委員長

○相澤隆会長＝久々の例会開催となりました。皆様の元気な顔を見られて、本当にうれしく思います。

○西形健吉会員＝久しぶりの例会参加です。私も先週、後期高齢者になりましたが、コロナ問題で免許更新が延期され、未だ認知機能検査を受けておりません。大変心配です。

○根本いずみ会員＝お久しぶりです！

—————PETS報告によせて—————

- 佐藤卓立会員 ○佐藤慶行会員 ○佐藤宗弘会員
- 高梨哲男会員 ○高橋智弘幹事 ○野尻榮一会員
- 渡辺敬藏会員 ○黒澤信之会員

本日のスマイリングBOX集計11件 23,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇本日のプログラム

PETS報告

黒澤信之会長



PETS報告をさせていただきます。次年度ガバナーの経歴、今年度ガバナーエレクトである石黒秀司会長。郡山RC所属 1957年生まれ62歳、職業分類は衣料販売。郡山RCへは1998年3月にご入会、2006年度に

クラブ幹事、2014年度にクラブ会長を歴任されました。そして続く2015年度には中央分区のガバナー補佐をお勤めになられました。

石黒次年度ガバナーの号令の下、会長エレクトセミナーは、当初、3月14日・15日の2日間、磐梯熱海温泉の華の湯で開催される予定となっておりましたが、新型コロナウイルスの影響で、PETSも開催が中止されることになり、代替策として、ロータリー・ラーニングセンターの受講などによる研修を行うことになりました。

ガバナーエレクト事務所の案内によると、3月20日から31日までの間にDVDとネット閲覧によりレポートを出すようにと記されておりました。忙しさにかまけてPETSの受講は後回しにしておりましたが、締め切りが迫り、重い資料に手をかけ研修の中身を理解した時、顔が青くなりました。「やばい、間に合わない…」しかし、福島西ロータリークラブの名を汚すことがないように寝る間も惜しんで研修を受け、レポート提出はしっかり期限内に行いました。何事も余裕をもって計画を立てて取り組むことが大事であることを学びました。

DVDには従来もPETSで講義されていたのである

う、各単元が納められており、芳賀ガバナー、石黒ガバナーエレクト、阿久津パストガバナー、平井パストガバナーらによるレクチャーが納められておりました。これらの講義の内容は提出するレポートの内容とリンクしてしっかりと視聴させていただきました。私が提出したレポートの内容はお手元の資料に記載されているとおりです。

RI会長のテーマに基づき石黒次期ガバナーが掲げた地区目標を念頭とした私なりの考えでありますので当クラブ会員の皆様も同じベクトルをもって活動していただきたくお願いを申し上げます。

次年度RI会長についてのご紹介をいたします。次年度RI会長は、ホルガー・クナーク氏、ドイツヘルツォークトウム・ラウエンブルグ・メロンRC所属、職業分類は不動産業です。

掲げたテーマは、「ロータリーは機会の扉を開く」
ROTARY OPENS OPPORTUNITIESであります。

今般のコロナウイルスの影響で、ロータリーではオンライン形式あるいはリモート形式というような新しいスタイルが導入されました。ネットとかオンラインとか、私自身も面倒で敬遠したくなる方式ですが、これはまさに、ロータリーがくれた機会です。ありがたいのはうまくいなくても、周りにフォローしてくれる人がたくさんいるということです。

ロータリーが様々な機会を提供している。ロータリーが自分自身へもたらす機会、そして他の人々へもたらす機会。ロータリーは、入会というだけでなく、無限の機会への招待。ロータリーのあらゆる活動が、どこかで誰かの為の機会の扉を開く。

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

ラーニングセンターの受講とその修了証の提出でしたが、これが厄介でしたのでご紹介いたします。ラーニングセンターとは、MYROTARYの中にあり、いつでも利用できるオンラインの学習ツールで、様々なコースが用意されております。

今回はクラブ会長の基本というセッションの八つのコースを受講し、8枚の修了証を獲得するというのが課題でした。厄介なのは各コースには小テストのようなものが含まれており、これをパスしないと修了証が発行されないという点です。早く修了証をゲットしようとして、動画を早送りしたり、小テストにクリアできず結局もう一回じっくり視聴し直すというのを繰り返してしまいました。おかげでクラブ会長の基本をしっかりと学ぶことができましたので7月からいい形で新年度のスタートを切れるのではないかなと感じています。

最後に、今回の研修で、阿久津パストガバナーより大変励みになり勇気の出るメッセージをいただきましたのでご紹介いたします。

あなたのクラブ会員は、あなたがあるいはロータリー経験が十分でなく、またクラブをリードしていくのに自信がないかもしれないことを受け入れています。彼らがあなたに求め、期待することは、あなたがベストを尽くすことにあるのです。

私なりのベストを尽くす所存でおりますので、どうぞよろしく願いいたします。

◇閉会点鐘 相澤隆会長